

# 岩手・宮城県際ネットワーク

— 平成25年6月1日発行 — (担当公所：岩手県県南広域振興局) (第129号)

## ●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県 県南広域振興局経営企画部 TEL 0197-22-2812 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

岩手県 沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター TEL 0192-27-9911 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

宮城県 北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班 TEL 0228-22-2195 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-e/>

宮城県 東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班 TEL 0220-22-6123 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-e/>

宮城県 気仙沼地方振興事務所 商工・振興班 TEL 0226-24-2593 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-e/>

## 圏域情報

### ◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆

ほねでらむらしょうえんこうりゅうかん わかみこてい

### 骨寺村荘園交流館(若神子亭)

### 展示棟がオープンしました！

岩手県一関市巖美町本寺地区にある骨寺村荘園遺跡。ここはかつて中世の時代に“骨寺村”<sup>きょうぞう</sup>と呼ばれる中尊寺経蔵の荘園でした。当時描かれた絵図の農村景観が今なお残る大変貴重な遺跡です。平成17年に国指定史跡に、平成18年には全国で2番目の重要文化的景観に選定されています。

この貴重な文化財の歴史と価値をわかりやすく解説するための施設・骨寺村荘園交流館展示棟が、郷土料理レストランや産地直売所、研修室を備えた管理棟に続き、このほど新たにオープンいたしました。

展示棟はシアターと展示室で構成され、“風のシアター”では幅6メートルの大画面の正面映像と床面映像を交え、骨寺村の貴重な歴史と美しい景観を2本の映像により紹介しています。特にモーターパラグライダーによる景観映像

の「天空散歩」は、エア・フォトグラファー<sup>たごてるよし</sup>の第一人者である多胡光純氏が撮影したものです。

そして“展示室”では、骨寺村荘園の歴史や自然・生活文化など、本寺地区の多様な魅力をテーマ毎に解説しています。骨寺村の伝説を紹介した紙芝居映像や、荘園時代に中尊

寺<sup>まき</sup>に貢納していた米や栗・薪などを簡単な説明付きのクッションで表すなど、子どもたちにも楽しく学べる内容となっております。



展示コンセプトは『中世絵図に描かれた、ここにしかない日本の原風景に会う』—交流館展示棟は、より多くの来館者をその後フィールドへ<sup>いざな</sup>と誘い、人と自然が織り成す本寺の穏やかな農村の姿を体感して貰える施設を目指します。

## ■お問い合わせ先

骨寺村荘園交流館（若神子亭）  
電話：0191-33-5022  
開館時間：午前9時～午後5時  
休館日：火曜日  
入館料：無料

### 「**県南広域振興圏国際リニアコライダー(ILC)** **関係市町等情報交換会(平成25年度第1回)**」 を開催しました

県南広域振興局では、ILCの東北誘致に向けて、関係市町等と協力しながら、機運の醸成に取り組んでいます。

ILCの誘致に当たっては、設置される地元の理解や協力が不可欠であることから、平成24年2月に県南広域振興局と管内の市町による情報交換会を設置し、情報を共有しながら、普及啓発事業に取り組んでおり、この5月24日に、本年度の第1回の会議を開催しました。

会議では、岩手県政策地域部から、ILC東北誘致に係る現在まで取組経緯や研究者による国内候補一本化の情勢について説明したほか、関係市町及び県南広域振興局における本年度の事業について情報交換を行いました。

研究者による国内候補地の一本化は夏頃とされており、引き続き、県、関係市町が協力しながら、誘致に向けた啓発活動等を行っていくこととしました。

#### (1) 会議名称

県南広域振興圏国際リニアコライダー  
関係市町等情報交換会

#### (2) 構成団体

岩手県県南広域振興局及び管内8市町

#### (3) 取組内容

- ① 生活環境整備や関連産業の受入整備に関する調査及び情報共有
- ② 県及び市町が行う普及啓発活動の連携など

## ■お問い合わせ先

岩手県県南広域振興局経営企画部  
電話：0197-22-2812

### ◆◆◆◆ **岩手県沿岸広域振興局経営企画部** **大船渡地域振興センター** ◆◆◆◆ 「**碓石海岸観光まつり**」& **大船渡市PRキャラクター「おおふなトン」登場!**

5月4日、5日の2日間、三陸沿岸の観光シーズンの幕開けを告げる「碓石海岸観光まつり」が大船渡市末崎町の碓石海岸レストハウス前広場で開かれました。

あいにく今年、桜はほとんど散ってしまいましたが、大勢の観光客で賑わい、2日間で2万7千人が訪れました。



当日は、大船渡市のPRキャラクター「おおふなトン」のお披露目が行われ、機敏な動きでダンスを披露したり、餅まきを行ったり、写真撮影に応じたりと大忙しの様子でした。ちなみに、豚ではなく、市内に咲いた椿の花から生まれた生き物とのことです。

会場ではホタテやサンマといった大船渡の海の幸が販売され長蛇の列ができていました。また、「大船渡スイーツグランプリ」が開催され、「しゅーろーる」が優勝しました。



このほか、ステージでは地元の高中生や立命館大学の学生によるパフォーマンスが披露されるなど、来場者の皆さんは大いにまつりを満喫しました。

### ■お問い合わせ先

大船渡市役所 電話：0192-27-3111  
 (まつり関係) 商工港湾部商業観光課  
 (おおふなトン関係) 企画政策部企画調整課  
 (おおふなトン公式ホームページ)  
<http://www.city.ofunato.iwate.jp/www/contents/1361517868346/index.html>

### いわて生活協同組合

### 「復興支援地産地消フェスタinベルフ牧野林」 開催！！

5月18日、19日の2日間、いわて生協が主催する「復興支援地産地消フェスタ in ベルフ牧野林」が岩手県滝沢村のいわて生協ベルフ牧野林店の特設会場で開催されました。

平成23年9月から岩手県の地産地消を推進するとともに、沿岸の事業者復興のために開催されているもので、今回で6回目の開催となります。

岩手県では盛岡・沿岸・県北の各広域振興局が共催し、沿岸からの30社を含めて、県内各地から74社が出店しました。



ステージでは郷土芸能団体による発表等が終日行われ、多くの家族連れなどで賑わいました。出店者は自慢の商品を店頭に並べ、来場したお客様に笑顔でふるまっていました。



### ■お問い合わせ先

沿岸広域振興局経営企画部  
 大船渡地域振興センター地域振興課  
 電話：0192-27-9911

### ◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所

### 栗原地域事務所 ◇◆◆◇

### 「風の沢」が、みやぎ地域づくり団体協議会に 入会しました！





平成25年2月にみやぎ地域づくり団体協議会に入会した「風の沢」を御紹介します。

「風の沢」は、宮城県栗原市一迫にある古民家をミュージアムとして再生させ運営しています。

今年は、10月20日(日)まで「愛思考 木彫刻作家伊藤光治郎展」を行います。9月22日(日)には、東北の伝統芸能が披露される「くりはら万葉祭」など、毎月様々な展覧会やイベントが開催されます。

里山の古民家で、現代アートに触れてみてはいかがでしょうか。

### ■お問い合わせ先

風の沢ミュージアム

電話：0228-52-2811

開館時間：午前10時～午後5時

休館日：水曜日、木曜日

入場料：一般 無料～500円、未成年無料  
(企画内容により変更あり)

### ◇◆◆宮城県東部地方振興事務所

#### 登米地域事務所 ◇◆◆◇

#### 油麩井&はっと提供店マップを作成しました

東部地方振興事務所登米地域事務所では、(社)登米市観光物産協会に協力頂き、油麩井とはっとの提供店マップを作成しました。

登米地域で古くから親しまれている郷土料理「はっと」や、地域伝統食材「油麩」を使ったB級グルメ「油麩井」を、多くの方々に楽しんで頂きたいと作成したものです。

パンフレットでは、登米管内の各提供店情報の他、代表的なしょうゆ味の「はっと汁」や「日本一はっとフェスティバル」受賞はっとを含め様々なバリエーションがある「はっと」はもちろん、「油麩井」も写真で紹介しています。

このパンフレットは、宮城県登米合同庁舎1階「県民の室」や登米市内の道の駅、ミニ観光

案内所、掲載されている提供店等で配布している他、当事務所地方振興部のホームページからご覧になることができます。

登米市へお越しの際は、ぜひご活用下さい。



### ■ホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-e/>

### ■お問い合わせ先

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所  
地方振興部 商工・振興班

電話：0220-22-6112

#### 登米風土博覧会2013が開催されました

平成25年4月27日(土)から4月29日(月)の3日間、登米市迫町の長沼フットピア公園を会場に登米風土博覧会2013を開催しました。



これは、「地域の食の充実・掘り起こし」をテーマに登米市、登米市観光推進協議会、当所が主催となり開催され、期間中は好天に恵まれ多くの来場者で賑わいました。

登米の旨いを決める各種グランプリ(Rice-1グランプリ、サンドグランプリ、スイーツパラダイス、伊達なお土産コンテスト)や軽トラ市、花見周遊バスの運行が実施されました。また、会場には登米市のゆるキャラ「はっطن」も登場し、会場を盛り上げました。



#### ■登米地域事務所ホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/10.html>

#### ■お問い合わせ先

一般社団法人 登米市観光物産協会

電話：0220-52-4648

### ◆◆◆◆ 宮城県

#### 気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆

### 道の駅大谷海岸と唐桑半島ビジターセンターが リニューアルオープン

4月27日、気仙沼市では2つの施設がリニューアルオープンしました。

気仙沼市本吉町の道の駅大谷海岸は、東日本大震災の大津波で甚大な被害を受けましたが、震災翌月に直売センターを仮復旧して営業してきました。今回、直売所、レストラン等が入る「気仙沼市本吉農林水産物直売センター」がリニューアルオープンしました。

道の駅大谷海岸は、気仙沼市の南の玄関口、

そして、地域の交流の拠点として大きな役割を果たすことが期待されます。



気仙沼市唐桑町の唐桑半島ビジターセンターに併設された津波体験館は、映像・音響・振動・送風等を組み合わせ、津波を疑似体験できる全国初の施設で、宮城県が新しい映像を制作するとともに、公益社団法人日本国際民間協力会の支援により、設備改修、内装工事が行われ、リニューアルオープンしました。

唐桑半島ビジターセンターと津波体験館は、防災・減災学習の場として大きな役割を果たすことが期待されます。



#### 「道の駅大谷海岸」

##### ■場 所

宮城県気仙沼市本吉町三島 94-12

##### ■お問い合わせ先

株式会社本吉町産業振興公社

電話 0226-44-3180

#### 「津波体験館」

##### ■場 所

宮城県気仙沼市唐桑町崎浜 4-3

##### ■お問い合わせ先

唐桑半島ビジターセンター

電話 0226-32-3029

◆◆◆◆ 宮城県

気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆

モアイ像贈呈記念式典が開催されました

南米チリのイースター島から南三陸町にモアイ像が贈られ、5月25日に贈呈記念式典が開催されました。

モアイ像は、南三陸町が昭和35年のチリ地震津波で被災したのをきっかけに、友好と復興の象徴として設置されていました。東日本大震災の大津波で倒壊しましたが、チリ政府から新たにイースター島で制作されたモアイ像が寄贈されることとなりました。

高さ3メートル、重さ約2トンのモアイ像は、南三陸町の仮設商店街「南三陸さんさん商店街」に設置されています。



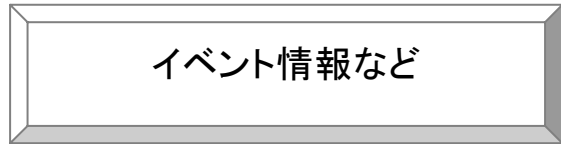
■場 所

宮城県本吉郡南三陸町志津川字御前下 59-1

■お問い合わせ先

南三陸町企画課

電話 0226-46-1371



◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部

大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

五葉山ツツジ観賞会&

五葉山シャクナゲ観賞会の開催

大船渡市、釜石市、住田町にまたがる五葉山は、別名「花の百名山」とも呼ばれ、豊富な植物が登山者を出迎えてくれます。

特に、6月にはツツジの大群生が、7月には山頂近くに群生するシャクナゲが見頃を迎え、登山者の目を楽しませてくれます。

それぞれの見頃に合わせて、6月に「五葉山ツツジ観賞会」を、7月に「五葉山シャクナゲ観賞会」を開催します。

また、6月のツツジ観賞会当日は、山頂にある日枝神社にて、登山者の安全祈願を行います。

木々を渡る風がすがすがしいこの季節、色鮮やかな花々と登山を楽しみに、五葉山までぜひお越しください。



■開催日時

○五葉山ツツジ観賞会

平成25年6月2日（日）9:30 開始

○五葉山シャクナゲ観賞会

平成25年7月7日（日）8:30 開始



■集合場所

五葉山 赤坂峠登山口

■お問い合わせ先

大船渡市観光物産協会  
電話：0192-21-1922



■お問い合わせ先

栗原市観光物産協会  
電話：0228-25-4166

◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所  
栗原地域事務所 ◇◆◆◇  
栗駒山が夏山シーズンを迎えています！



写真：世界谷地のニッコウキスゲ

5月 19 日(日)に、栗駒山いわかがみ平で夏山開きが行われました。

岩手・宮城内陸地震と東日本大震災の二度の地震により被害を受けた栗駒山ですが、復旧が進み、今年は登山道も6コース(1コース閉鎖中)が通れるようになりました。

6月は、残雪の栗駒山登山と、南麓にある世界谷地原生花園のニッコウキスゲを楽しむことができます。

今年は栗原市観光物産協会が、6月末まで、JR くりこま高原駅と栗駒山のいわかがみ平を結ぶ無料専用バス「栗駒山麓まるかじりバス」を土・日限定で運行しています(要予約)。他に、世界谷地原生花園や栗駒耕英地区も巡回するので、温泉や栗原の新名物栗駒耕英岩魚井も楽しむことができます。

夏山シーズンが到来した栗駒山に、便利でお得なバスを使ってぜひお越しください。

◇◆◆◇宮城県東部地方振興事務所  
登米地域事務所 ◇◆◆◇  
仙台・宮城デスティネーションキャンペーン  
登米市ファイナルイベントが開催されます

平成 25 年 6 月 30 日(日)、登米市南方町のみなみかた花菖蒲の郷公園にて仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの登米市ファイナルイベントを開催します。

今年の登米風土博覧会 2013 で各種グランプリ第 3 位までのメニューやはっと、油麩のアレンジ料理をバイキング形式にて提供します。

また、軽トラ市も同時開催され、地場産品のお買い物もお楽しみ頂けます。皆様お誘い合わせの上ぜひ御来場下さい。

■開催日時

平成 25 年 6 月 30 日(日)  
10:00～16:00 まで

■料金(バイキング：60分)

大人/1200 円 子供/600 円(当日券)  
大人/1000 円 子供/500 円(前売券)

■お問い合わせ先

一般社団法人 登米市観光物産協会  
電話：0220-52-4648

ハイカラさんデー開催中です

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン期間中の毎週日曜日(サンデー)限定で、レトロな雰囲気のある街並みが残る「みやぎの明治村」に、昔懐かしい「ハイカラさん」が登場しています。

観光案内や皆様との記念撮影など心のこもったおもてなしを行っておりますので、ぜひ

お気軽にお声がけ下さい。

また、衣装の貸し出し（有料）もありますので、ハイカラさんになって明治の街並みを散策してみませんか。



#### ■期 間

平成 25 年 6 月 30 日まで

#### ■日 時

毎週日曜日 午前 10 時 30 分から午後 4 時

#### ■お問い合わせ先

一般社団法人 登米市観光物産協会  
電話：0220-52-4648



#### ■日 時

7 月中旬

※海開きの詳しい日程等については、下記までお問い合わせください。

#### ■お問い合わせ先

気仙沼大島観光協会  
電話 0226-28-3000

#### ■ホームページ

<http://www.oshima-kanko.jp>

### ◇◆◆◇ 宮城県

#### 気仙沼地方振興事務所 ◇◆◆◇

#### 気仙沼大島の小田の浜海水浴場の海開き

気仙沼湾に浮かぶ気仙沼大島の小田の浜海水浴場が今年も海開きします。

小田の浜海水浴場は、環境省の「快水浴場百選」に選ばれたことのある美しい海水浴場です。

震災後、宮城県内の海水浴場が海開きを断念する中、ボランティアの皆さんの心温まる支援により、昨年、宮城県内で唯一海開きが行われました。

今年は遊泳範囲を広げて、多くの人を楽しめるよう海開きの準備を行い、皆様のお越しをお待ちしています。